



リスクマネジメント講習会開催

2月23日に飯南町森林セラピーガイドのレベルアップ講座の二環で、「リスクマネジメント講習会」を開催しました。
この講習会は、NPO法人自然体験活動推進協議会（通称・CONE）が年に数回開催していて、県内での開催は初。飯南町森林セラピーガイド、シャワークライミングサブガイドはもちろ
ん、銀山街道を訪ねる会、町内公民館主事、三瓶や美保関から21人の参加がありました。
講師に小林孝之助さん（CONE）を

招いて、「リスクマネジメントとは何か」「過去の事例検証」など、3時間みっちり学びました。リスクマネジメントとは、「被害や損害を最小限にし、組織・団体の存続と持続的な発展を図ること」で、野外活動に関わらず全ての活動にあてはまる考え方ではないでしょうか。
有償・無償に関わらず、お客様を案内する以上、責任が伴います。お客様はもちろん、自身を守る意味でも改めてリスクマネジメントの重要性を再認識する会となりました。



参加者全員が修了証をもらいました

春の足音がチラホラ

三寒四温の真つただ中ですが、飯南町の森の中にも春の便りが届きました。実際に12月頃から芽を出し始めたフキノトウも雪解けとともに葉を大きく伸ばし、花が開いてきました。ここから一気に山野草や虫達も活動を始めます。春めく野山に出掛けてみませんか？



早春の味覚も一斉に顔を出しました

ま
ちを元気に！
地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介。今月は、大しめなわ創作館の林正知隊員の活動報告です。

この3月で協力隊の任期を終える林です。つい先日飯南町に来たばかりと思っていたのですが、気が付けばあつという間の3年間でした。

一番の思い出は、着任早々携わることになった出雲大社神楽殿の日本一の大しめ縄の架け替え。右も左も全く分からない中、仕事を覚えるのに精一杯の毎日でした。それでも、徐々に大しめ縄ができていく光景や取り付けた後の大しめ縄を見ると、なんとも言えない達成感と安堵感に包まれたのを覚えています。

また、特技のピアノ演奏を活かした音楽活動でも、町内外問わずいろいろな場所ですさんと素敵な時間を共有できました。まさに「プライスレスな喜び」です。昨年は飯南神楽団の皆さんと共に演



ピアノ演奏@ラメール



大しめ縄架け替え後の集合写真

画を製作するなど、音楽活動も少しずつ広がりを見せています。
最後になりますが、この3年間、飯南町の皆さんには温かく接していただき本当にありがとうございました。これからも飯南町民として暮らしていきますので、引き続きよろしくお願いします。

俳句

琴峯華句会 二月の作品から

寒がれし井戸に雪間の雪かな	安部 豊枝	堅雪を割る生姜糖を割るやうに	朽木 豊子
生かされて寒九の水を戴きぬ	石田シヅカ	きさらぎの少し柔らく鉢の土	松平富美子
豆を撒く声高々と吾が館	垣内 良野	せりなずなしつかり覚えて頑張ろう	森 征子
爪を切る音するあたり冴返る	佐々木康子	思い立ち二月礼者や子も連れて	八嶋 敏江
春立ちて思い始めし花のこと	田部智津子	泥水に潜む清さよ薄氷よ	山崎智恵美
たわなる柚子の実雪に埋もれぬ	土池 博子	深雪晴雪の底から牛の声	八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 二月例会詠草

春の宵厨に置きし梅の枝のゆかしき明かりよ小さき蕾よ	星野 敦子
ボール追い夢中で翔る孫の背にすく育てとエールを送る	門所 詠子
ランキング全国位の宝島どんと来アイトーン飯南は春	澤田 勝登
遠い日の記憶のかから留めつつ小さき氷柱が軒にかがやく	澤田 久美子
軒下のツララもぎとりはしゃぐ子にははの童心よみがえる朝	吉川 咲子
睦月尽と思えぬほどに春めきて日差しを故郷に送る夢追っ	本間 麗子
山道にしぶとく残る固雪を蹴散らし走れば犬も弾めり	鳥田 勝信
窓の外降りしきる雪眺める朝コーヒーの湯気今日も早起き	岩見 桃子
書き初めに「ロナめ」と書き唇を噛んで筆置く少女の思ひ	石田フクエ
種つ地に落ちゆきて春に逝く万倍のたねをこより生ず	清原 豊明

すこやか

2月届出分

新生児	田中	希 宏	明	宏	明	上赤名
-----	----	-----	---	---	---	-----

やすら

2月届出分

お名前	親族	地区
吉岡 美枝 様 (97)	治 郎	下赤名
吉川 文夫 様 (89)	祐 司	下赤名
森 一則 様 (96)	秀 則	長谷
熊谷 モヨミ 様 (95)	佳 宏	下赤名
片岡 ミサ子 様 (86)	淳	川西
前島 義幸 様 (94)	博 夫	谷
福岡 文子 様 (93)	美 登	花栗
加藤 静恵 様 (97)	道 男	角井

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

見つけたよ
あなたのいいところ
すきなところ

頓原小4年	戸谷 朱里さん
家族名	戸谷 ひとみさん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今月の表紙

「お母さん、できたよ」と嬉しそうに話すのは、神崎美咲さん（下赤名）。この日は「かべ掛雛飾り」を作るイベントに参加していました。お母さんと姉妹、友達と一緒に作る雛飾り。お殿さまとお雛さまも嬉しそうな表情を浮かべていました。（5pに関連記事）

